

主催：立ち直りを支える地域支援ネットワーク江東
共催：江東社会福祉士会



講演会

「わたしの歩んだ道 ～誰もが生きやすい社会に向けて～」



障害を持つ当事者の方から、就学、就職、そして職業生活を継続する中で、どのような困難があり、どのようにして乗り越えてきたのか体験談を伺いながら、「地域共生社会」を作るためにはどうしたらいいかを考えていきます。

日時 令和7年5月6日（火）
開場 13:30～
講演 14:00～15:30
場所 江東区文化センター3F
第2研修室

講師：能勢 達八（横浜脳性マヒ者協会幹事）

出生時の仮死状態が原因で脳性マヒの障害を負う。横浜市身体障害者福祉センター通園施設に通ううちに独歩可能に。就学時検診で特別支援学校をすすめられたが通園施設のケースワーカーが調整してくれて地元の小・中学校に通学できた。高校受験の時に、公立高校から5科目満点でも落とすと言われたが、受け入れてくれた私立高校から大学に進学。

卒業後は、横浜市に入庁、35年間の公務員生活を送った。

社会福祉主任用資格、教員免許、英検2級、囲碁5段



お申し込みは、こちらのフォームから

募集対象：東京社会福祉士会会員の方
江東区在住勤の方
参加費：無料

